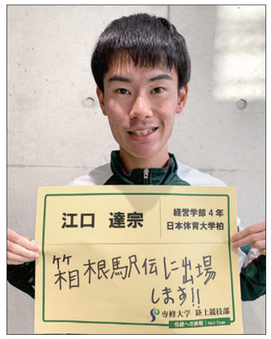
第98回 箱根駅伝 思いを胸に襷をつなぐ

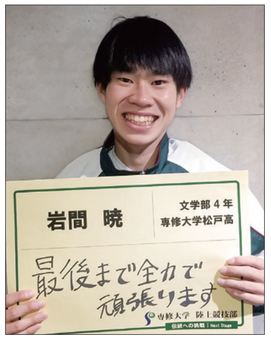
目指すはシード権獲得　陸上競技部は第98回東京箱根間往復大学駅伝競走（2022年1月2～3日）に向け、最終調整に取り組んでいる。2年連続70回目の箱根駅伝に向けた監督、選手の襷（たすき）に懸ける思いや意気込み、関係者からの応援メッセージなどを紹介する。

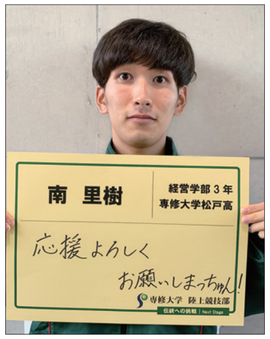
【陸上競技部2021年度スローガン】
伝統への挑戦 | Next Stage

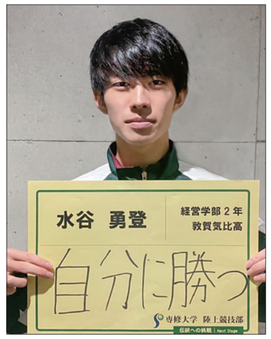
エントリー選手紹介

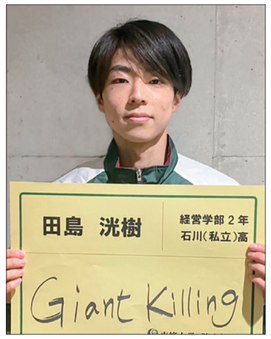
12月10日に発表されたエントリー選手16人に意気込みを直筆してもらった

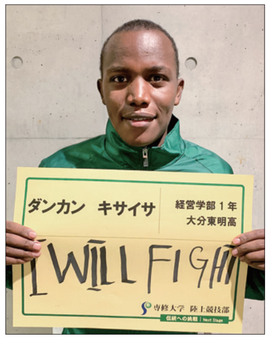












集団走を行う部員たち＝11月6日、伊勢原グラウンド
【撮影】陸上競技部・勝保航希さん（経営4）

応援メッセージ

実力発揮し新たな伝統を

陸上競技部部長　宮岡 孝之

10月23日の予選会を突破して、2年連続70回目の本選出場です。

「専Station」24号が手元にあります。巻頭は箱根駅伝で、今年箱根路を走った選手たちのコメントが掲載されています。出場できたことに感謝するものもありますが、総じて、走りに満足せずリベンジを誓う内容です。

その選手たちは自らの手でリベンジへの扉をこじ開けました。本選に出場した選手が8人残っており、それぞれの目標を達成することを望みますし、初めて走る選手には十分実力を発揮してもらいたいものです。その成果がこれからの専修大学の箱根路での新たな伝統を創ることをしっかりと自覚して。

成長した姿みせる

監督　長谷川 淳

昨年に続き、コロナ禍で活動に制限があったが、選手たちは日々力強さを増し、着実にレベルアップしてきた。特にこの半年間での成長は目覚ましい。個々のタイムも上がっており、本選での走りに期待してほしい。

チームの雰囲気は明るく、本学の大きな武器であるチームワークも良い。選手たちが自ら立てた目標は「シード権獲得」。目標達成に向けて、思い切って走れるように、コーチ、マネジャーらとともに万全を期す。結果は自ずとついてくるので、選手たちには今までの練習を信じて、箱根駅伝を楽しんでほしい。

果敢な走りを期待

理事長　松木 健一

2年連続70回目の箱根路での選手諸君の激走を期待し、全学で応援をしています。

先の予選会では、学生、育友、校友、教職員が心待ちにしていた箱根駅伝出場権を見事に獲得してくれました。おめでとう。

本選に出場される選手諸君は、各自の目標タイムを確実にクリアしていくことが期待されます。そのためには、体調管理が何よりも重要です。併せて心の準備も大切です。準備が勝敗を決します。

陸上競技部全員はONNSHU One Teamになり、ライバル校に対して冷静にして果敢に挑み、シード権獲得を目指してください。サポートいただいている部員、関係者の皆さんの思いを胸に刻み、存分に力を発揮されることを心から祈念しています。

箱根駅伝が楽しみ!!

学長　佐々木 重人

陸上競技部員・スタッフの皆さん、前回に続く箱根駅伝への出場権獲得、おめでとうございます。

予選会突破がわかった直後、大先輩の専大OBから電話をいただき、自らの名乗りも忘れて、開口一番「やあ、よかった、よかったあ」という喜びようでした。専大関係者ばかりでなく、昼食のため立ち寄った神田キャンパス近隣の飲食店のマスターからも「よかったですね」と声をかけられました。

日々のトレーニングと予選会に比べれば、本選での襷リレーは、華やかな舞台。「楽しくてしかたがない!」、ぜひそのような走りを2022年の正月に見たいです。

レース中「迷ったら、Go!」ですよ。なぜなら、迷うって、準備ができている証しですから。

「箱根駅伝」がついでにコロナ禍を吹き飛ばしてくれますように!

連続出場に拍手と感謝

校友会長　桃野 直樹

箱根駅伝の2年連続出場の快挙に、全国31万人の校友とともに心からお祝い申し上げます。監督・選手及び関係皆様の、これまでのご尽力に敬意を表しますとともに、来年のお正月も、最高のお年玉を頂けることに心から感謝申し上げます。

98回目を迎える箱根駅伝の中で、専大は実に70回目の出場です。この2年連続出場という素晴らしい成果が、本選に常時出場できる伝統校復活の契機になることを期待しております。選手一人一人の実力とチーム力を発揮して、健闘をお祈りいたします。

校友の皆さんには、全国からの応援と併せて、大学のご協力いただきますよう私からもお願い申し上げ、応援メッセージといたします。

箱根路に雄姿を!

育友会長　後藤 康夫

陸上競技部の皆様、関係者の皆様、本当におめでとうございます。昨年に引き続きまして箱根駅伝出場は我々、専修大学関係者の誇りであります。

育友会では、昨年に引き続き箱根駅伝予選会が無観客開催となったため、全国の支部役員と本部役員の手書きの応援メッセージを縫い合わせて「のぼり旗」を作り、陸上競技部にお届けいたしました。全国の父母保護者の思いのこもった手作りの応援旗です。

本選では育友会員全員が皆さんを心から応援します。専修大学の襷をつなぎ、箱根路で躍動する雄姿を見せてください。心より健闘をお祈りいたしております。

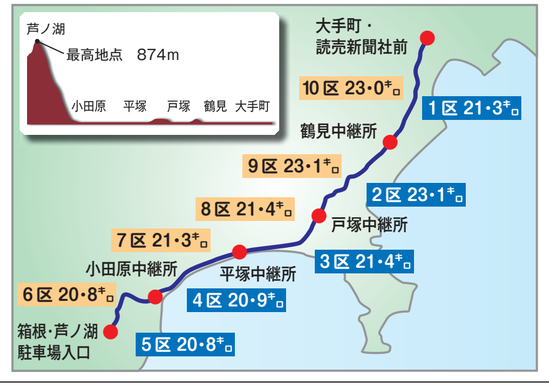
懸垂幕を設置

陸上競技部の箱根駅伝出場を伝える懸垂幕が神田10号館の専大通り沿いには、応援を呼び掛ける専大カラーの懸垂幕を設置。

また、生田キャンパスでも、懸垂幕を2号館壁面に掲げている。

＝写真。神田6号館の専大通り沿いに掲げられている

最終調整に励む部員たち＝11月24日、等々力陸上競技場



出場校

専修大学	駒澤大学
創価大学	東洋大学
青山学院大学	東海大学
早稲田大学	順天堂大学
帝京大学	國學院大學
東京国際大学	明治大学
中央大学	日本体育大学
山梨学院大学	神奈川大学
法政大学	中央学院大学
駿河台大学	国士舘大学

※関東学生連合

沿道での応援自粛のお願い

本大会の主催者である関東学生陸上競技連盟より、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、出場チームの大学関係者や応援団、OB・OG、保護者による来場および沿道での応援行為について強く自粛することを求められています。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

専修大学・石巻専修大学
「社会知性（Socio-Intelligence）の開発」推進募金
箱根駅伝出場応援募金
陸上競技部へのご支援・ご協力をお願いします
専修大学募金局　TEL：03・3265・3157
E-mail：bokin@acc.senshu-u.ac.jp